

2023年度日建連 BIM セミナーの開催について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本会の事業等の推進につきましては、平素から格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、建築生産委員会 BIM 部会では、標記セミナーを下記の通り開催いたします。多くの方に参加をしていただくために、日建連の会員企業に所属していなくても参加は可能となっています。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、別紙の開催要領をご覧の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時： 2023年6月30日（金）9:00～17:30（Zoom入室開始8:45予定）
場所： Zoom ウェビナーによるオンラインセミナー（事前参加申込制）
主催： 一般社団法人日本建設業連合会 建築生産委員会 BIM 部会
開催要領： 別紙の「2023年度日建連 BIM セミナー開催要領」をご参照ください。
定員： 3,000名（参加費無料）
申込方法： 下記の申込ページに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。参加申込みは、先着順とし、定員になり次第、申込受付を終了します。
なお、別紙「セミナー参加方法および注意事項（簡易マニュアル）」も、あわせてお目通し願います。
申込 URL： https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_OF9hddjft4yAwoIOVuuR9g



←QRコードからもアクセス可能です。

- 注意事項：
- ・お申し込みは、参加者各自でおこなってください。
 - ・本セミナーへ参加するには、インターネットに接続されたパソコンやタブレット端末等が必要です。参加者各自でご用意ください。なお、参加者のインターネット環境の状況によっては、映像・音声がかかる場合があります。
 - ・録画、録音はご遠慮ください。
 - ・オンデマンド配信の予定はありません。
- 備考：
- ・講演資料は、セミナー開催2日前の6月28日午後、日建連 BIM 部会ウェブサイトにて公開予定です。
(<https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/seminar/jfcc2023.html>)
 - ・各講演に対する質問をチャットで受け付けます。なお、質疑時間が限られておりますので、全ての質問を読み上げられない場合があります。

以上

【本案内に関する問合せ先】

日建連 BIM 部会事務局（担当：隈）E-mail: bim@nikkenren.or.jp

※セミナー当日は、配信準備等のため、お問合せにご返答できない場合があります。

※インターネット設定、Zoom使用方法等については、申込者様自身で事前にご確認ください。

個別のサポートには対応しかねますので、予めご了承願います。

別紙：2023年度 日建連 BIM セミナー 開催要領

1. 開催趣旨・内容

建設業界では、技能者の不足への対応や働き方改革による週休2日の推進などを実現させるために、BIMを中心としたデジタルデータの活用が期待されています。特に、労働基準法改正による2024年度からの罰則付き時間外労働の上限規制への対応は喫緊の共通課題であり、建築生産プロセス全体においてBIMデータを活用することで生産性を向上させることがますます重要になってきています。一方、日建連会員企業においてはBIMの取組みが拡大・多様化しつつあり、試行段階の課題を解決して実務に定着させ、効果を楽しむ段階に来ていると言えます。

日建連ではこのような社会的要請の高まりやBIMの推進状況を踏まえ、BIMを中心とした業務スタイルの確立に向けた取組みを強化するために、その活動母体を建築生産委員会直下の「BIM部会」として2021年4月に組織を再編し、活動成果を含めてBIMの普及・啓発に関する「日建連BIMセミナー」を毎年定期開催してきました。

第3回目となる今回は、BIM部会参加のすべての会社（19社）による事例発表を主要テーマとしたセミナーを行います。

まず、BIM部会の2022年度の活動成果として、以下について報告します。

- 1) 建築BIM合同会議^{*}の取組みとして、昨年6月に策定した『設計施工一貫方式におけるBIMのワークフロー（第1版）』の内容に加筆修正を加えた『第2版』を公開しました。
『第1版』で継続検討としていた項目の中から設計施工一貫方式の「EIR」と「BEP」のひな形、「BIM納品」の考え方をより具体的に整理していますので、そのポイントを解説します。
- 2) 「BIMモデル承認」に関する3か年の取組みとして、位置付けと区分、定義と手法分類、理解度の把握と実効性の検証を解説するほか、今後の活動に向けた課題を提示します。
- 3) 工事現場の日常業務で使えるBIM手引きとして、「目標設定シート」と「BIM活用レシピ」を再整備の上、2022年12月に第2版として発刊した『施工BIMの活用ガイド』を解説します。
- 4) BIM部会参加企業（19社）とBIMで連携した専門工事会社（30社）の最新の取組み事例を集約して2023年3月に発刊した『施工BIMのスタイル 事例集2022』（以下、『事例集2022』）を解説します。

次に、『事例集2022』の掲載内容を元にした事例発表を行います。過去2回の「日建連BIMセミナー」の参加者から事例紹介の要望が多く見られたこともあり、BIMの実践にあたり参考となるように、主に発表事例の実務にたずさわった作業所のBIM担当者が、活用目的、成功要因、工夫点、効果、次回改善点などを説明します。さらに、BIMワークフローとして、もの決めなどのキーデートや発注者、設計部門、BIM支援部門、作業所、専門工事会社などの関係者間の連携のタイミングを提示します。活用内容として、BIMモデル合意のほか、新たな視点として設計BIM連携やフロントローディング、製作連携、施工管理など多様な事例を紹介します。

本セミナーが、ご参加いただいた皆様において、BIM導入後に抱えている課題の解決やBIM推進施策に役立つものとなり、建設業界におけるBIMの更なる推進につながることを期待しています。

以上の趣旨についてご理解賜り、関係各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

※建築BIM合同会議：

日建連としてBIMの活動をより包括的に課題解決や推進をするために、設計企画部会、施工部会、設備部会、BIM部会をメンバーとして2021年7月に設置された。

2. プログラム

スケジュール	時間	プログラム	発表者	司会
9:00 ~ 9:05	0:05	開会挨拶	BIM部会 曾根部会長	三輪主査
9:05 ~ 9:15	0:10	1)『日建連建築BIMワークフロー』改訂のポイント	曾根部会長	
9:15 ~ 9:30	0:15	2)BIMモデル承認に関する3カ年の活動成果と生産BIMの現在(いま)	BIMデータ連携WG 塩坂リーダー	
9:30 ~ 9:45	0:15	3)『施工BIMの活用ガイド』の解説	BIMデータ活用WG 清田 サブリーダー	
9:45 ~ 9:50	0:05	4)『施工BIMのスタイル事例集2022』の解説	BIM啓発専門部会 三輪主査	
9:50 ~ 9:55	0:05	休憩		
9:55 ~ 10:40	0:45	事例発表(1)	浅沼組 横浜宏、奥田大輔 安藤ハザマ 岩倉巧 大林組 濱村明子	吉原委員
10:40 ~ 10:55	0:15	質疑応答		
10:55 ~ 11:05	0:10	休憩		
11:05 ~ 12:05	1:00	事例発表(2)	奥村組 川辺大介、脇田明幸 鹿島建設 山田和臣 熊谷組 長田公秀、菅野葵 鴻池組 福拓也	田中委員
12:05 ~ 12:20	0:15	質疑応答		
12:20 ~ 13:20	1:00	昼休み		
13:20 ~ 14:20	1:00	事例発表(3)	五洋建設 中川寿也 清水建設 大槻茂人、岩田健吾 銭高組 辰本あん奈、魚野正志 大成建設 池上晃司、上田恭平	西山委員
14:20 ~ 14:35	0:15	質疑応答		
14:35 ~ 14:45	0:10	休憩		
14:45 ~ 15:45	1:00	事例発表(4)	竹中工務店 福島一夫 東急建設 三浦正悟 戸田建設 西尾和剛 西松建設 原康輔、黒川和孝	中村委員
15:45 ~ 16:00	0:15	質疑応答		
16:00 ~ 16:10	0:10	休憩		
16:10 ~ 17:10	1:00	事例発表(5)	長谷工コーポレーション 佐藤浩介 フジタ 渡邊一憲 前田建設工業 是川敏輝 三井住友建設 坂田優希、鶴岡実	吉田副主査
17:10 ~ 17:25	0:15	質疑応答		
17:25 ~ 17:30	0:05	閉会挨拶	三輪主査	

※各タイトル、時間配分は変更する場合がございます。

※事例発表のタイトルは、日建連BIM部会ウェブサイトをご参照ください。

<https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/seminar/jfcc2023.html>

以上